

## 令和2年5月13日（水）6限 探究学習の流れ（アレンジしてください）

前時の活動：探究班決めと文献調査の開始

本時について

Theme：探究テーマ・RQを考える

Goal：探究テーマ・RQを模索し、到達度50%。

Why：次回6月3日には探究テーマ・RQ決定し、用紙に記入・提出するため

Keywords：探究テーマ RQ マジックワード

展開	活動等（□：教員の役割、○：留意点、■：生徒の活動）
導入 （10分）	<input type="checkbox"/> 本時の Goal の説明 <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後3週間かけて「探究テーマ・RQ」を考えていくことを伝える</li> <li>・テーマ設定は1年間の探究学習を方向付ける、大切な決定であることに留意させる。</li> </ul> <input type="checkbox"/> Google classroom に各探究グループ（部屋ごと）の classroom を作成していただき生徒に登録させる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校が再び休業する事態に備え、web上で連絡がとれる体制を構築する</li> </ul> <input type="checkbox"/> ゼミ長（各論文担当教員ごとに1人）が決まっていない場合は決定する
展開 探究テーマ・RQを模索する （45分）	<input type="checkbox"/> 探究テーマの設定について説明する <ul style="list-style-type: none"> <li>・手引き p4 を参考に、研究が進みやすいテーマ等を説明する</li> <li>・提出用紙裏面のワークシート6項目について、生徒が具体的な行動をイメージできるような形で説明する。</li> </ul> <input type="checkbox"/> RQ の設定については、『課題探究メソッド』 p52～p53 を参考に、抽象的な言葉を具体化し範囲を絞ることでマジックワードをさけるよう指導する <ul style="list-style-type: none"> <li>・実験等の調査が実現可能かどうかも考慮に入れさせる</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 探究班毎に探究テーマと RQ を考える <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレインストーミングやキーワードマッピングも適宜行う（生徒は1年次のスキル学習で体験済み）</li> <li>・『課題探究メソッド』 p66～p69 を利用するとよい</li> </ul> <input type="checkbox"/> 必要に応じて誘導や面接等をし、探究テーマや RQ の決定を支援する <ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒に無理矢理感を与えないように留意する</li> </ul>
まとめ （5分）	<input type="checkbox"/> 次回は5月20日（水）4限に探究学習を行なうが、1年生は授業を行なうため会場は後日指示する。 <input type="checkbox"/> 最終的には6月3日（水）5・6限の探究学習までに探究テーマとRQを決定する。それまでに文献調査を重ね、準備をしておくこと。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○適時ゼミの生徒を呼んで、面接（質問）していただきますようお願いいたします。</li> </ul>